

東北海区沿岸水温予報(2009年)

海域	経過 (11~1月)	現況(1月下旬~2月上旬)	見通し (2~4月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水セ発表)	定線観測結果(太平洋) 11月:津軽暖流域の各層水温は、0・50・100m層共に平年並み。津軽暖流の東方への張り出しは東経143度32分付近まで平年並でした。 12月:津軽暖流域の各層水温は、0m層で高く、50、100m層がやや高く、津軽暖流の東方への張り出しは東経143度39分付近とやや強勢でした。 定地水温(平年差) 11月:やや低い~平年並 12月:やや高い 1月:平年並	定地水温(平年差) 1月下旬:やや高い 2月上旬:やや高い	津軽暖流域の水温は平年並~やや高い状態で推移する。 津軽暖流の東方への張り出しは平年並で推移する。	12月定線観測結果(太平洋・日本海)各層水温は太平洋、日本海と共にやや高い~高い、津軽暖流の張り出しはやや強勢、対馬暖流の勢力は平年並であった。 経験的水温予測システムにより、津軽暖流域の水温は低めに推移する。 定地水温(平年差) 12月はやや高く、1月は平年並となっている。	
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	11月 表面:県北部~県中部の20海里内と県中部沖合の一部を除き、広範囲でやや低め。 100m深:県北部~県中部沖合の10~50海里の一部でやや高め。県中部~県南部の沖合5~50海里の広範囲でやや低め~極めて低め。 12月 表面:県北部~県南部の沿岸10海里内を除く広範囲でやや低め~低め。 100m深:県北部~県南部沖合の一部を除くほぼ全域でやや低め~低め。 1月 表面:県北部の一部を除くほぼ全域でやや低め~低め。 100m深:県北部~県中部の沿岸10海里内を除く全域でやや低め~低め。	1月下旬 表面:県北部の一部を除くほぼ全域でやや低め~低め。 100m深:県北部~県中部の沿岸10海里内を除く全域でやや低め~低め。 (経過の1月の内容を記載)	100m深水温見通し 2月は県中部の沿岸でやや低めのほかは平年並。沖合は県南部の東経142°以東でやや低めのほかは平年並。 予報期間を通して、距岸5~50海里でやや低め~平年並に推移する。	100m深水温について、統計的予測モデルによる予測をおこなった。 11月から1月にかけて、表面、100m深とも平年より低め傾向で推移している。また、衛星による表面水温画像から5℃以下の親潮系冷水が沖合10~20海里付近を岸に沿って南下する傾向を示しており、その影響は県中部から県南部の沿岸域で影響がおよぶものと推察される。	
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	11月中旬~下旬には、表面水温は14~19℃台であった。亙理沖合(38°N)の141°E付近と143°E付近で平年より高めであったが、そのほかの海域では概ね平年並みであった。 100m深水温については、4~15℃台であった。雄勝沖合(38°30'N)の142°30'~142°50'E付近に平年より6~7℃低めの冷水域がみられた。 1月には、表面水温は9~15℃台、100m深水温は7~15℃台であった。表面水温・100m深水温とも、雄勝沖合142°30'E付近の海域で、平年より低めであったが、雄勝沖合143°E付近と亙理沖合142°E以東の海域で平年より高めであった。これ以外の海域では概ね平年並みであった。	2月には、表面水温は5~15℃台、100m深水温は、5~13℃台であった。 表面水温・100m深水温とも、143°E付近の海域で平年より高めであったが、142°10'E付近の海域では平年より低めであった。これ以外の海域では概ね平年並みであった。	100m深水温について、亙理沖合の143°E付近の海域では、3月に平年より低めだが、4月には平年並みで推移する。 また、142°E付近の沿岸寄りの海域並びに気仙沼沖合(38°50'N)では、平年並みで推移する。 このほかの海域では平年より低めで推移する。	「宮城県沿岸海域の海況予測モデル」を用いて、100m深水温による予測を実施した。(2009年2月について、類似年は1982年、1998年であった)	1月26~28日に、イカナゴ仔魚調査を実施したところ平均採集数が1立方メートルあたり3.8尾で、一昨年(2007年)当時と同レベルであった。体長は4~12mmの範囲、モードは5mmで、昨年(2008年)、一昨年(2007年)と同程度の組成であった。
常磐北部 (福島県沿岸; 福島水セ発表)	11月上旬まで黒潮系暖水の影響が卓越し、50海里以内の100m深における水温偏差平均は平年よりやや高めであった。 11月中旬以降本県北部海域沖40~50海里付近に北から冷水が南下する傾向がみられ、12月上旬には本県沖に広く波及し、12月上旬の50海里以内の100m深における水温は平年よりやや低めであった。 12月中旬以降沖合または南部からの一時的な暖水波及が度々みられたが、沿岸部への北からの冷水波及は継続し、1月の50海里以内の100m深における水温は平年よりやや低めであった。	1月中旬以降南部への黒潮系暖水の波及が度々みられたが、2月に入り親潮系冷水の波及もみられ、2月上旬における50海里以内の100m深水温偏差平均は平年並みであった。	親潮系冷水の波及傾向は期間中継続し、中北部海域の水温は低め基調で推移する。 南部海域では期間前半は断続的な黒潮系暖水の波及がみられ水温は平年並~高め基調で推移し、後半は冷水の影響が卓越すると予想される。	統計的手法による海況把握より得られた情報から本年12~2月の類似年は1985年、1992年とみなされた。 1985年は3月以降冷水の影響が卓越し、1992年は3月までは南部海域で暖水波及がみられ、その後冷水基調となった。 FRA-JCOPEの予測結果では続流域の変動に伴う暖水波及があるとみられ、後者に類似していた。	

常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県沿 岸; 茨城水試 発表表)	<p>11月:本県海域に北東方向から暖水が波及したため、北部海域の海面から水深50m付近までは高めの基調となった。</p> <p>表面水温:19°C～25°C 「平年並み」～「高い」 100m深水温:13°C～19°C 「やや低い」～「やや高い」</p> <p>12月:北方海域から冷水波及びがあり、前月に比べて海面から水深100m付近及び中北部沖合域で著しく水温が低下した。そのため、平年と比べて低めの基調へと変化した。一方で、南部沿岸域には海面付近を中心とした弱い暖水舌が形成された。</p> <p>表面水温:13°C～21°C 「極めて低い」～「やや高い」 100m深水温:9°C～19°C 「極めて低い」～「平年並み」</p> <p>1月:北方海域から本県沿岸域へ冷水が波及するとともに、沖合域から本県沿岸域へ暖水が波及したため、寒暖が入り混じる海況となった。黒潮流路は前月まで房総半島に接岸傾向で推移していたが、流路変動に伴って大きく離岸した。なお、1月の海洋観測は荒天で欠測が多く、水温および平年偏差は記載しない。</p>	<p>北方海域から本県沿岸域へ冷水が波及するとともに、沖合域から本県沿岸域へ暖水が波及したため、寒暖が入り混じる海況となった。黒潮流路は前月よりも西に移動したが、離岸傾向を維持したため、黒潮からの直接的な暖水波及は見られない。</p> <p>表面水温:9°C～18°C 「極めて低い」～「極めて高い」 100m深水温:7°C～15°C 「極めて低い」～「極めて高い」</p>	<p>北方海域から沿岸域を中心として断続的に冷水が波及することが想定される。一方で、沖合域からは暖水が波及することが想定される。このことから本県海域は寒暖が入り混じる海況で推移する。</p> <p>そのため、水温は幅が出る。</p>	<p>近海の黒潮北限緯度(※1)は昨年より南偏傾向で推移しており、この傾向が総じて黒潮からの直接的かつ強い暖水波及の可能性は低いと考えられる。しかしながら、本県沖合から波及している暖水は、比較的しつかりした構造を持つことから(※2)、今後も沖合域から断続的に暖水の波及が見込まれる。</p> <p>一方で、親潮第1分枝の南限緯度(※1)は昨年より北偏傾向で推移しており、この傾向が総じて強い親潮系冷水の波及の可能性は低いと考えられる。しかしながら、常磐北部海域には冷水域が広く存在することや(※3)、季節的には親潮第一分枝が南下傾向を強める時期であるので、今後も沿岸域を中心として断続的な冷水の波及が見込まれる。</p> <p>※1:東北区水産研究所他(未発表) ※2:2009年2月海洋観測結果 ※3:2009年2月福島県海洋観測結果</p>	特になし
---	---	---	--	--	------

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+2.4°C～	+4.0°C～	+6.0°C～	+2.4°C～	+4.0°C～	+4.0°C～
高い(7.5%)	+1.6～+2.3°C	+2.5～+3.9°C	4.0～+5.9°C	+1.6～+2.3°C	+2.5～+3.9°C	+2.5～+3.9°C
やや高い(20%)	+0.7～+1.5°C	+1.0～+2.4°C	1.5～+3.9°C	+0.7～+1.5°C	+1.0～+2.4°C	+1.0～+2.4°C
平年並み(40%)	+0.6～-0.6°C	+0.9～-0.9°C	1.4～-1.4°C	+0.6～-0.6°C	+0.9～-0.9°C	+0.9～-0.9°C
やや低い(20%)	-0.7～-1.5°C	-1.0～-2.4°C	1.5～-3.9°C	-0.7～-1.5°C	-1.0～-2.4°C	-1.0～-2.4°C
低い(7.5%)	-1.6～-2.3°C	-2.5～-3.9°C	4.0～-5.9°C	-1.6～-2.3°C	-2.5～-3.9°C	-2.5～-3.9°C
極めて低い(2.5%)	-2.4°C～	-4.0°C～	-6.0°C～	-2.4°C～	-4.0°C～	-4.0°C～